

ふかがわ 市議会 だより

第3回臨時会、第3回定例会

◆令和2年度決算 議会が厳しくチェック！ 2～5P

◆可決した条例、意見書など ……………6P

◆一般質問 ……………7～15P

庁舎整備特別委員会最終報告 ……16P

No. 245 2021・11

発行 深川市議会
令和3年11月4日発行
編集 広報編集委員会



市道音43号線銀杏並木

令和2年度決算



議会が厳しくチェック！

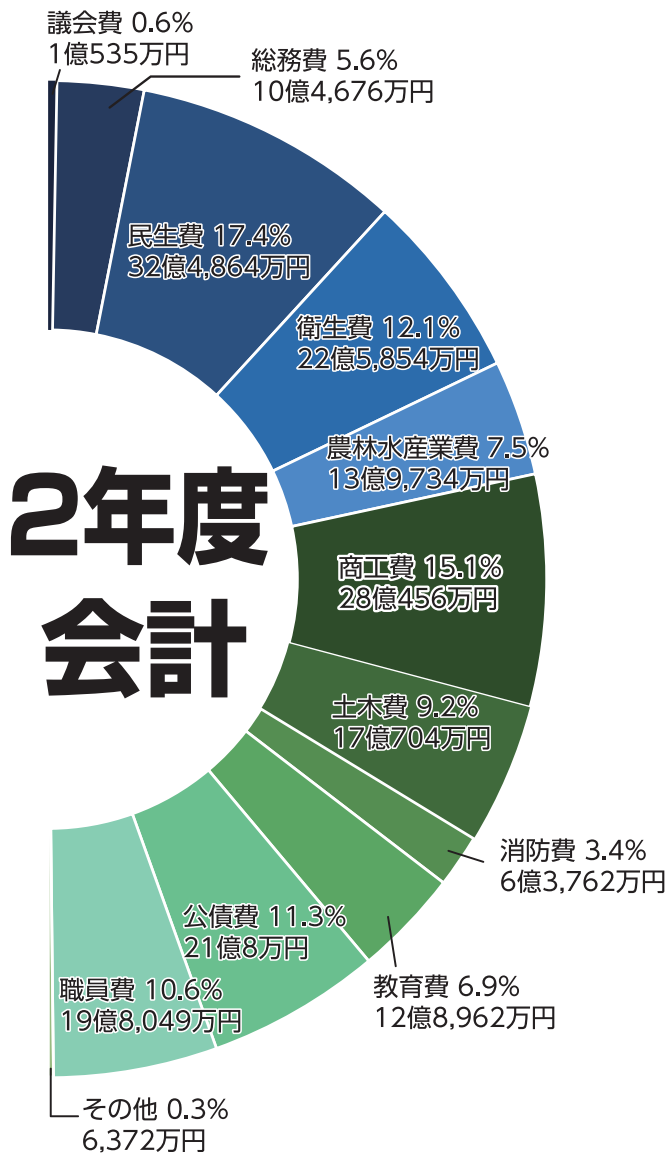
第3回定例会（9月議会）では、令和2年度決算を審査するため、6人の委員で構成する決算審査特別委員会を設置し、9月21日、22日、24日の3日間、書面審査や総括質疑を行うなど集中的に審査を行いました。



山本決算審査特別委員長

歳出

186億3976万円



2年度会計

次年度の
予算に生かす

9月定例会
市議会に
「決算議案」
を提出

Check!

市議会

Check!

3月定例会
市議会に
「予算議案」を提出

4月～翌年3月
事業の実施

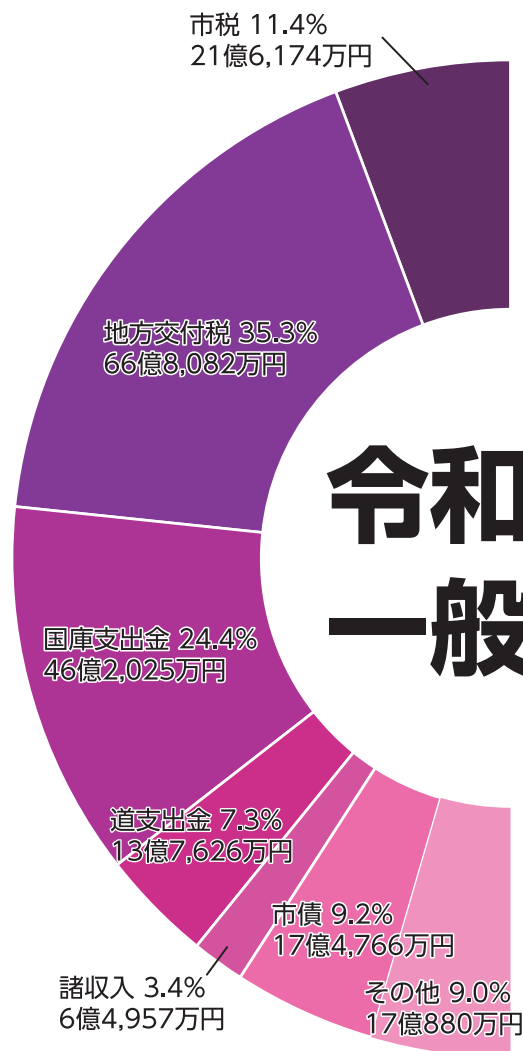
決算審査は次の予算編成につなげるための大事な審査であり、未来に向けたサイクルの一環といえます。

予算から決算
そして次の予算へ

令和2年度決算と9月議会の流れ

3月31日	令和2年度事業終了
4月	↑ 出納整理期間 ↓ 3月31日で会計年度は終わりますが、光熱費などは4月1日以降に請求されるため、前年度の支払等の整理期間となります。
5月	
6月	決算書作成開始 決算書や付属書類などを作成
7月	監査委員による決算監査
8月	監査委員が決算書や付属資料をもとに審査し、意見書を作成
9月10日	9月定例会 本会議① - 議案や令和2年度決算認定に関する提案説明 - 決算審査特別委員会の設置と、決算認定議案の付託 決算審査特別委員会①
9月13日	本会議② 一般質問 決算審査特別委員会②
9月14日	本会議③ 一般質問
9月15日	常任委員会
9月21日	決算審査特別委員会③ 書面審査
9月22日	決算審査特別委員会④ 書面審査
9月24日	決算審査特別委員会⑤ 書面審査・総括質疑
9月29日	本会議④ 決算認定の採決 広報編集委員会①
10月20日	広報編集委員会②

歳入 189億4510万円



令和2年度各会計別決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	189億4,510万円	186億3,976万円
特別会計	介護保険	24億3,432万円
	国民健康保険	28億8,579万円
	後期高齢者医療	4億358万円
	農業集落排水	1億7,055万円
	下水道事業	7億7,378万円
	小計	66億6,802万円
企業会計	水道事業	6億6,978万円
	病院事業	53億7,964万円
	小計	60億4,942万円
合計	316億6,254万円	314億1,806万円

決算審査特別委員会総括質疑

質疑の中から一部を紹介します。

佐々木副委員長

道の駅維持管理

Q 道の駅のカフェコーナーがおにぎりコーナーに変わり、案内看板はカフェコーナーのままで応募要項上も公共施設としても問題ないのか。

A 現在、3か所に館内案内看板を設置していますが、カフェコーナーは深川振興公社のテナント募集要項の区分に基づき、選定されたもので、現状、その表記に問題はないと思っています。



市立病院における備品購入

Q 電動ベッドの入札で、市外事業者が落札しているが、地元企業にも介護用品を扱えるところがあると思う。どのように周知しているのか。

A 入札は深川市公告式条例の規定に基づき告示により広く周知しており、事業者が参加するか否かを判断します。今後、入札参加資格の確認などを含め、地元事業者へ最大限配慮するよう対応していきます。

近 沢 委 員

水道料金軽減等事業

Q コロナ禍の中、水道料金の負担増加への対策として、市では家事用と福祉用の基本料金を減額する取組が行われたが、実績額を伺う。

A 令和2年10月から12月までの3か月間、水道料金の家事用基本料金を月額1826円、福祉用基本料金を月額1122円軽減する取組を行い、3か月の合計で4559万円を軽減しています。



中山間地域等直接支払事業

Q 令和2年から第5期の対策が始まっているが、深川市における加算措置の取組状況と交付金額の増減について伺う。

A 新たな加算措置として、集落協定広域化加算631ヘクタール、集落機能強化加算33ヘクタールなどがあり、交付金総額は2億7948万円で、前年度から792万円増額となっています。

国民健康保険の医療費

Q 被保険者1人当たりの費用について令和2年度の実績と今後の見込みを伺う。また、医療費等が増加しているが国保税への影響はあるのか。

A 令和2年度は1人当たり40万3917円で、過去3年を見ても、年々増加傾向にあります。また、医療費の増加は国保税の算定に大きな影響を与えることから、今後とも注視していきます。



上下水道の整備

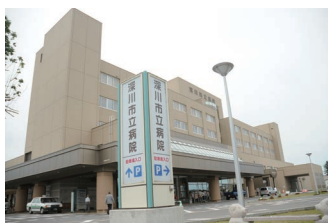
Q 市内の水道管は老朽化が進んでおり、毎年多くの修繕費等がかかっていると思う。令和2年度の修繕費の実績を伺う。

A 令和2年度は、道路事業などと連携した配水管の更新工事が9件、管路延長1178メートル、事業費7190万円。予期せぬ自然漏水に伴う緊急修繕工事が28件、事業費855万円となっています。

病院事業会計資金不足の解消

Q 病院事業会計資金不足の解消は、長年にわたっての懸案事項だった。令和2年度に資金不足が解消された要因を伺う。

A 地域包括ケア病棟及びDPCの導入により、経営改善に取り組んだほか、新型コロナウイルス感染症に関する各種補助制度等により、令和2年度は資金不足額が発生しない決算となりました。



新型コロナウイルス感染症対策

Q 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業や各種補助金等により各種事業が実施されたが、総体の事業費と財源を伺う。

A 昨年度は新型コロナウイルス感染症に対応する事業として、総額28億9200万円の85事業を実施しました。財源の内訳は、国庫補助等の特定財源が28億8100万円、一般財源が1100万円となっています。

GIGAスクール構想

Q 令和2年度はGIGAスクール構想の推進が一気に加速した年だが、ICTを活用した学習の環境整備について伺う。

A 全ての小中学校で、授業に活用する1人1台のタブレット端末などを整備したほか、音江小学校を教育情報化の推進校に指定し、電子黒板6台と指導者用デジタル教科書を整備しています。



道路維持補修

Q 道路修繕については、年間、多くの市民から要望があり、その都度対応されていると思うが、対応の実績を伺う。

A 令和2年度は、道路修繕に関する要望が269件あり、そのうち、市道の修繕等を行ったものが241件、早急な修繕等を要しないと判断したものが19件、このほか、国道や道道など9件でした。



こんなことを
審議し、決めました

条 例
4件

決算認定
8件

補正予算※
3件

意見書
5件

付議事件※
13件

第3回
臨時会
第3回
定例会

※補正予算 年度当初の予算（当初予算）に、追加・その他の変更を加えるために提出される予算
※付議事件 本市議会だよりでは、議案のうち条例、決算認定、補正予算、意見書以外のものを付議事件としています。

【市功労者提案】

公益功労者9人及び自治功
者1人を表彰することに
対して全会一致で同意

全会一致

武田 孝規さん
林 宏明さん
笹口 和子さん
中岡 和子さん
松本 三樹さん
杉村 守彦さん
大西 洋子さん
加藤 廣一さん
村上 光男さん
糸 正幸さん

【条 例】

全会一致

■ 深川市税条例等の一部を改正
する条例について
■ 深川市工業等開発促進条例の
一部を改正する条例について
■ 深川市営住宅条例の一部を改
正する条例について
■ 深川市さわやか広場条例を廃
止する条例について

【意見書】

内閣総理大臣
などに送付し
ました。

全会一致

- コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書
- コロナ禍における農畜産物の消費拡大及び高温・干ばつによる農作物被害対
策を求める意見書
- 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- 出産育児一時金の増額についての意見書
- 選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を行うことについての意見書

 賛否が分かれた議案		議員名（議席番号順）														議決結果 ▼
		佐々木一夫	辻本智	山本時雄	北村薫	大前昭代	田畑陽美	太田幸一	松本雅祐	宮澤孝司	近沢弘幸	小田雅一	鶴岡恵司	田中昌幸	北名照美	
第3回臨時会	令和3年度深川市一般会計補正予算（第5号）	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	●	可決
第3回定例会	令和2年度深川市一般会計歳入歳出決算認定	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	●	可決
	令和2年度深川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	可決
	令和2年度深川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	可決
	令和2年度深川市病院事業会計決算認定	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	可決
	工事請負契約の締結について（深川市新庁舎建築・電気設備・機械設備工事）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	可決

※賛成＝○、反対＝●、鶴岡恵司議長は採決に加わりません。

質問した事項

11人の議員の一般質問を紹介します。掲載しきれなかったほかの質問は、深川市議会YouTubeチャンネルや一般質問通告表で御覧いただけます。

深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問通告表



■大前 昭代 議員…07

- ・分かりやすい情報提供手段
- ・全てのシングルの方に出会いの場を

■佐々木一夫 議員…08

- ・要求と約束で収賄罪成立
- ・放射線課管理職員の大甘措置はなぜ

■田中 昌幸 議員…08

- ・子供の出生数減少に対策を
- ・市内小中学校に予算の優先配分を

■近沢 弘幸 議員…09

- ・米等の減収対策について
- ・クマの目撃情報と市民周知について

■辻本 智 議員…10

- ・抗原検査に行政の支援を！
- ・就農希望者に対する支援と行政役割

■田畑 陽美 議員…10

- ・デマンド交通について
- ・新型コロナワクチンの接種状況は

■北名 照美 議員…11

- ・法違反の市立病院不正疑惑
- ・農業者の重大事故防止にGAP導入

■宮澤 孝司 議員…12

- ・カラスのふん被害対策は
- ・コロナ禍において減免となる市税は

■太田 幸一 議員…12

- ・違法盛土崩落事故について
- ・民生委員の災害時対応について

■松本 雅祐 議員…13

- ・危険な横断歩道の対策は
- ・児童バス通学助成制度の助成拡充を

■山本 時雄 議員…14

- ・生活保護世帯の動向確認は
- ・コロナ禍における農業被害への支援



おおまえ あきよ
大前昭代 議員
「民主クラブ」

分かりやすい情報提供手段 他自治体の取組状況を研究

Q 外国人や子供、高齢者、障がいのある方々へ、災害時などに大切な情報を伝えるために考案された「やさしい日本語」の取組が広がっている。本市の優しく分かりやすい情報提供の取組について伺う。

A やさしい日本語は、阪神・淡路大震災を契機にその重要性が認識されており、災害発生時には、やさしい日本語の使用により、外国人、子供、高齢者の方々も正しい情報を得ることができ、的確な行動に結びつくものと認識しています。現状、本市の情報伝達にやさしい日本語は取り入れていませんが、他自治体の取

組状況を研究するとともに、今後も分かりやすく、伝わりやすい情報提供に努めていきます。

Q 全てのシングルの方に出会いの場を

A 現在、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況のため、主催のイベントは休止していますが、独身男女の出会い創出の機会確保は

やさしい日本語ガイドライン：文化庁HP



やさしい日本語ガイドライン



たなかまさゆき
田中昌幸 議員
「民主クラブ」

子供の出生数減少に対策を 対策委員会の在り方を検討

深川市少子化対策
庁内推進委員会設
置規程



換気対策にもなるエアコン



ささきかずお
佐々木一夫 議員
「新政クラブ」

要求と約束で収賄罪成立 収賄罪に該当しないと判断

◎ 刑法に「公務員がその職務に関し賄賂を收受し、またはその要求もしくは約束をしたとき」とあり、市立病院問題は收受も請託も便宜供与もなく単純収賄罪が成立する。刑事告発義務を果たす考えは。

や約束、あるいは請託を受けた代償に賄賂を要求または受け取るなどの行為により成立すると認識しています。令和元年における市立病院の内部調査では、プロ野球観戦チケットの收受や、職員が担当する職務に関連して特別な便宜を図るなどといった事案は確認されて

いないことから収賄罪に該当せず、犯罪性はないと判断し、刑事告発は検討していません。

◎ **放射線課管理職員の大甘措置はなぜ**
人事院の懲戒処分
の指針は、公用パソコンを不適正使用し、公務運営に支障を生じさせた職員

は減給または戒告と定義している。信用失墜・犯罪指摘の問題を起し、なぜ訓告以下の措置で済んでいるのか。

◎ **職場のコンピュータ**
Iを使用し、事業者と業務外のメールをやり取りしたことは誠に遺憾な行為ですが、メールは数回であることを双方からの

聞き取り等で確認しています。不適正使用の時間は僅かであることを踏まえ、公務の運営に支障を生じさせたとまでは言い難い行為・状況であると判断し、人事院の懲戒処分の指針や国家公務員倫理法関係の人事院規則を参考に、措置を決定したものです。

懲戒処分の指針について：人事院HP



深川市立病院

Q 市の出生数は過去4年連続で80人台だが、今年は70人以下になると予想される。少子化対策を全庁横断的にまとめるため、深川市少子化対策庁内推進委員会を大局的に再編し議論する考えについて伺う。

A 本市における本年の出生数は今のところ65人

程度と予想され、また、コロナ禍により結婚や出産を控える傾向が見られることから、来年以降も出生数が回復しないのではないかと危惧しています。少子化対策のより一層の強化・充実を図るため、今後、深川市少子化対策庁内推進委員会を構成する部署を拡大し、全

庁的な体制も含めた、委員会の今後の在り方について十分検討していきたいと考えます。

市内小中学校に予算の優先配分を

Q 2年後に市庁舎の建て替えが終わると、ほとんどの公共施設に冷暖房が完備される。明日を担う子供たちの学習の場である、市内小中学校の各教室や職員室にエアコンや換気設備を設置する考えを伺う。

A 市内の小中学校は、ほとんどの教室にエアコンが設置されています。また、エアコンは暑さ対策に加え、感染症の換気対策にもなり得ることから、設置の検討が必要であると認識しています。設置には多額の費用が必要のため、各学校の教室内の室温の状況のほか、設置費用や活用できる国の交付金などを調査するとともに、道内・近隣自治体の設置状況や社会情勢の変化を踏まえ、検討したいと考えます。



ちかざわひろゆき
近沢弘幸 議員
「公政クラブ」

米等の減収対策について 今後の作柄動向等を注視

Q 本年の米の作柄はよいが、過剰在庫などにより米価が下落しており、そのほかの農産物も高温少雨による干ばつの影響が懸念されている。収量減に伴う減収対策について、市の考えを伺う。

A 生産者は、国の様々な補償制度や農業共済制度に一定程度加入している

ると承知していますし、日本政策金融公庫でも、農林漁業セーフティネット資金（災害）という融資制度を準備しています。これら制度の活用により、一定程度の補償や資金が融通されると考えますが、本年度の異常な干ばつにより生産者の経営に大きな影響が生じることも懸

念され、今後の作柄動向等を注視するとともに、どのような対策が必要か検討していく考えです。

クマの目撃情報と市民周知について

Q 道内でのクマによる人身被害が、今年は8月末時点で過去最高の11人であり、そのうち3人が

亡くなっている。本市でもクマの目撃情報が年々増えているが、目撃情報と市民への周知方法について伺う。

A 過去3年のクマの目撃情報は、平成30年度が12件、令和元年度が16件、2年度が12件で、本年度は8月末時点で5件となっています。また、これ

ヒゲマの目撃情報
：市HP



クマ出没注意喚起看板



たばたはるみ
田畑陽美 議員
「民主クラブ」

デマンド交通について 事業者と連携し幅広く周知

デマンド交通「納内経由菊丘線」:
市HP



納内経由菊丘線の車両



つじもと さとし
辻本 智 議員
「モ・レラ(静かな風)」

抗原検査に行政の支援を！ 配布状況等を見極め検討

◎ 新型コロナウイルスの感染拡大が続く現状、抗原簡易キットを活用し、学校や学童クラブ、保育所、福祉事業所等の職員にスクリーニング検査を行うことが有効である。行政支援を検討すべきではないか。

◎ 新型コロナウイルス等を介していた状況から、検査キット等ができた現在、様々な状況での検査が実施されています。国でも、クラスターの大規模化や医療の逼迫を防ぐ観点から、小中学校等へ抗原簡易キットを配布することとし、各都道府県に通知を発出しています。今後、各施設等への配布

状況や使用対象などを見極めながら、他市の状況等も参考に行政支援を検討していきます。

◎ 地域農業を支える担い手を育てることは、深川市にとって喫緊の課題である。今年に入り、深川市新規就農者等受入協議会と新規就農支援会議が発足しているが、これら組織の概要と行政の役割を伺う。

◎ 新規就農者を支援するため、本年5月に就農希望者の募集や実践・研修時の支援を行う受入協議会を、そして7月に就農時の支援を行う支援会議を設立し、就農後の定着は深川地区担い手プロジェクトチームがそれぞれ担当するなど、役割を分担し推進することとしました。今後、深川未来ファームやJAきたそらち、市も一体となって緊密な連携を図りながら、新規就農者の育成・確保に努める考えです。

抗原簡易キットについて:文部科学省HP



新規就農に向けた研修

◎ 公共交通空白地域での移動手段確保のため、本年10月4日からの1年間で予約制のデマンド交通「納内経由菊丘線」の実証実験が行われる。利用者の登録申請方法等を含めた市民周知について伺う。

▲ 今回の実証実験の内容は、すでに広報紙等で

周知しているほか、事業を分かりやすく紹介するパンフレットを、関係するコミュニティセンターなどに利用登録申請書とセットで設置しています。また、バス事業者のホームページなどでも周知を行っているほか、今後、運行事業者となる納内ハイヤの車両にマグネッ

トステッカーを貼るなど、多くの方に利用していただくよう、周知に努めていく考えです。

新型コロナウイルスの接種状況は

◎ 対象者の約7割が1回目のワクチン接種を終えているが、妊娠を考慮している女性や妊婦の中に

は、ワクチン接種を迷う人も多いと聞く。本市への相談状況及び妊婦の接種状況について伺う。

▲ 本市では、妊婦の方を優先的に接種する体制とはしていませんが、市内15の医療機関及び集団接種で接種が可能です。妊婦の方の接種状況は、予定日が7月以降の47人



きたな てるみ
北名照美 議員
「日本共産党」

法違反の市立病院不正疑惑

不利益のない対応に配慮

◎ 市立病院診療放射線課管理職員の不正メール及び録音のあるプロ野球観戦チケット要求問題において、市調査委員会によるヒアリング調査は告発者探しである。公益通報者保護法に抵触していないか。

▲ 公益通報者保護法は通報者に対して、公益通報したことを理由とした解雇は無効であり、また、不利益な取扱いを禁止することなどが規定されていると認識しています。この法律と今回の調査を同列に取り扱うものではないと思いますが、仮に不利益がないようにとの趣旨での質問であるとすれば、当然、調査によっ

て不利益があつてはならないと考えますので、不利益がないよう配慮し対応しています。

農業者の重大事故防止にGAP導入

◎ 近年、農業者の死亡を含む重大事故が何件も発生しているが、事故防止にGAPが有効と聞き、

目からうろこが落ちる思いだった。全ての農業関連団体を挙げた取組が必要だと思うが市の見解を伺う。

▲ 本市の農作業事故防止の取組は、毎年、春と秋に市・深川警察署・JAきたそらちの連名で、啓発チラシを作成し農業者へ配布しているほか、

農業生産工程管理(GAP)に関する情報：農林水産省HP



農作業事故防止啓発チラシ



お お た こう い ち
太田幸一 議員
「新政クラブ」

違法盛土崩落事故について 今後の国の動向を注視

民生委員・児童委員：市HP



民生委員の研修会



み や ざ わ た か し
宮澤孝司 議員
「令和公明クラブ」

カラスのふん被害対策は 全国の先進事例を調査研究

国民健康保険税の減免について
：市HP



電線に止まるカラス

Q 今年雨が少ないことから、カラスのふんによる歩道の汚れは歩行者や店舗の方々にとって問題となっている。歩道の清掃管理や、カラス対策の新たな取組を含めた今後の対応について伺う。

A 歩道の清掃については、ふん害の実態調査において特に害が見られる箇所をお盆明けから計3回実施し、あわせて電線に止まるカラスにLED懐中電灯の光を照射して追い払うなどの対策に努めています。今後の対応としては、道路管理者への歩道清掃の協力依頼や電線管理者へのカラス対策工事の実施要請のほか、抜本的な解決策について、

専門事業者からのアドバイスや全国の先進事例を調査、研究していく考えです。
Q コロナ禍において減免となる市税は

A 長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減に陥る事業者や個人の方々が増えていることから、今後も支援の継続が望まれる。税の減免等の支援策として、対象となる市税について伺う。

す。軽減の対象税目は固定資産税・都市計画税で、申請により事業用家屋及び償却資産に係る課税標準額が2分の1またはゼロとなります。徴収猶予の特例制度は全ての税目が対象で、申請により最大1年間徴収を猶予する制度ですが、それぞれ受付は終了しています。

◎ 熱海市の盛土違法投棄崩落事故は厳しい法規制が当然なのに、国の人命軽視にもつながる甘く曖昧な基準によって引き起こされたとも言える。市として国に早急な改善を求める考えはないか。

◎ 熱海市で発生した災害の甚大な被害状況を踏まえ、国では全国の自治

体に対して盛土の実態把握の調査を依頼していることや、全国知事会においても、法制化による全国統一の基準や規制を設けるよう国に求めていると伺っています。国において、盛土による災害防止に向けた総点検が開始され、土地利用の安全性を確保するために必要な

対応方策に着手したことから、本市においては今後の国の動向を注視していきます。

◎ 民生委員の災害時対応について

◎ 民生委員が災害時対応の際に死亡した事例がある。非常勤特別職の公務員である民生委員に、

災害時の状況に応じて、消防や警察に連絡し同行を求めることなどの行動基準を定める考えを伺う。

◎ 民生委員の災害時の基本的な考え方は、災害に備える民生委員・児童委員活動に関する指針において、自分自身と家族の安全を第一に考え、決して無理はしないことが

示されています。本市においては、この基本的な考え方の周知が重要と考え、初任者の民生委員を対象とした災害時の基本的な考え方を学ぶ研修会などの機会を通して意識統一を図り、民生委員全体に対しても継続的に周知・徹底を図っていきます。



まつもとまさひろ
松本雅祐 議員
「令和公明クラブ」

危険な横断歩道の対策は

カラー舗装等の工法を検討

◎ 深川東高等学校付近にある信号機のない横断歩道は、東高校の生徒や一般の方が多く利用しているが、歩行者がいるにもかかわらず一時停止しない車も多い。交通事故の危険性に対応策を伺う。

◎ 御指摘のあった横断歩道の現地調査を行ったところ、停止線と標識は

設置されておりませんが、歩行者がいるにもかかわらず、減速や停止しない車両が多く見受けられました。横断歩道の安全対策として、ドライバーに減速と注意喚起を促すため、横断歩道を目立たせるカラー舗装や走行部分の舗装上に減速マーキングを施工する方法等が考

えられることから、今後、事業化に向けて工事手法等を検討していきます。

◎ 児童バス通学助成制度の助成拡充を

◎ 自宅の近くに小学校があっても、通学区域による指定校は遠い場合がある。遠距離通学する児童の安全確保と指定校に

通えるための支援策として、バス通学の助成額拡充が必要と考えるがいかがか。

◎ 学校を統合した地域からの通学に関しては、スクールバスの運行及び市が路線バスの定期券を支給していますが、広里地区と一巳地区の一部で安全確保のため路線バス

横断歩道は歩行者優先です：警察庁HP



信号機のない横断歩道

を利用する場合は保護者負担となっています。本年度から市内路線バス「循環線」が学校の登校時間に合わせ運行時刻を改正していることや、通学の安全確保が必要な状況にも変化が生まれていることから、本制度の運用は引き続き検討していきます。

掲載以外の質問項目

質問内容は、深川市議会YouTubeチャンネルやホームページの一般質問通告表で確認できます。

深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問通
告表



やまもとときお
山本時雄 議員
「令和公明クラブ」

生活保護世帯の動向確認は

年間訪問計画を立てて実施

Q 生活保護世帯の生活状況の確認にあたり、家庭訪問の実施内容などについて伺う。また、被保護者の生活状況について、どのように把握しているのか伺う。

A 生活保護世帯への家庭訪問は、国が示す実施要綱に基づき、年間訪問計画を立てた上で、少なくとも1年に2回以上、入院や施設へ入所している方は1年に1回以上訪問し、生活状況を調査しています。家庭訪問の際は、事前連絡はせず被保護者宅を訪問し、普段の生活実態の把握に努めるとともに、世帯状況の変化や個別相談がある場合は、随時、被保護者宅を

訪問するなど、常日頃から被保護者との信頼関係の構築に向けた対応に努めています。

コロナ禍における農業被害への支援

Q コロナ禍における外食自粛などにより、米やソバなどの価格が下落し、農家経済は大変な事態に

なっている。このままでは経費も捻出できない状況であることから、市として支援の考えについて伺う。

A 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、米やソバの消費が減退している状況にある中、生産者においては、収入を補填する収入保険制度や収

入減少影響緩和交付金等を活用しながら、影響軽減に努めることとなります。今後、生産者の経営継続意欲の低下が懸念されることから、市ではJAきたそらちと連携し、今後の作柄など状況を注視し、どのような対応が必要か、また可能かを協議・相談していきます。

経営所得安定対策等について：
農林水産省HP



コロナ禍の影響を受けるソバ

■大前 昭代 議員

- ・男女共同参画計画について

■佐々木一夫 議員

- ・市長の道の駅についての答弁は「曇り」どころか真っ黒ではないか
- ・市立病院診療放射線課管理職の深川医師会准看護学院への派遣講師解職について
- ・公益通報者の追い出し部屋状態について
- ・公益通報者保護法の観点での通報者への処分について
- ・公益通報者保護法の強化・改正について伺う
- ・公益通報者等が行ったパワハラ内容と異動理由の変遷について
- ・国家公務員共済組合連合会看護師の異動無効判例について

■田中 昌幸 議員

- ・地方交付税の決定額と2021年度予算の執行状況について
- ・公立高等学校配置と支援について
- ・JR留萌本線について

■近沢 弘幸 議員

- ・民生委員児童委員について
- ・通学路の安全対策について
- ・不登校の児童生徒への対応について

■辻本 智 議員

- ・新型コロナウイルス感染症による高齢者の生活への影響と行政支援について
- ・深川市交通安全計画について

■田畑 陽美 議員

- ・合宿招致について
- ・「こめっち&そばフェア」について

■北名 照美 議員

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・学校と保育所の熱中症対策及びエアコン設置について
- ・野嶽次郎氏から市に寄贈された旧広島市役所前庭被爆敷石について
- ・人工透析患者の通院交通費助成について
- ・2019年7月1日の市立病院診療放射線課職員と事業者との不正常なやり取りについて
- ・2006年深川市官製談合事件について
- ・アイヌ民族に対して和人である日本政府が行ってきた誤った政策等について

■宮澤 孝司 議員

- ・小中学校での新型コロナウイルス感染症対応について
- ・ふるさと納税について

■太田 幸一 議員

- ・公園通線における「深川東高等学校の通学路」への信号機設置について
- ・新型コロナウイルス感染症への対応について

■松本 雅祐 議員

- ・公園の維持管理について
- ・男性の育児休業の取得推進について
- ・新型コロナウイルス感染症対策について

庁舎整備特別委員会 新庁舎建設の実施設計を了承

庁舎整備特別委員会では、令和2年第4回定例会において基本設計についての調査結果の中間報告を行って以降、その基本設計を基に新庁舎建設実施設計書概要版(以下「実施設計」という。)の内容について、2回の委員会を開催し調査を行いました。

委員会では、建物外壁の色合いやデ・アイ利用者の駐車場確保など、様々な質疑や意見が交わされ、最終的な実施設計(案)を委員会として確認し了承しました。

令和3年第3回定例会の初日に、太田委員長が実施設計策定に係る調査結果を報告し、本特別委員会における調査を終了しました。調査経過等は以下のとおりです。



太田庁舎整備特別委員長

～委員会での主な調査経過(令和3年5月以降)～

- ・第16回(5月12日)
令和3年度の新庁舎建設事業スケジュール及び実施設計について調査
- ・第17回(6月28日)
当委員会での議論も踏まえた実施設計及び事業費等について、委員会として最終確認し、第3回定例会において調査の結果報告を行うことを決定



問合せ先：深川市議会事務局内

〒074-8650 深川市2条17番17号
電話0164-26-2282(直通)



深川市議会YouTube
チャンネル



深川市議会
公式ホームページ

編集後記



広報編集委員に選任していただき、2回目の議会だよりの発行となりました。第3回定例会では11人の議員が一般質問を行ったほか、決算審査特別委員会も開催されました。議会だよりは限られた紙面の中ではありますが、議会で行われている内容を、市民の皆様に分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。

広報編集委員会副委員長 大前 昭代